

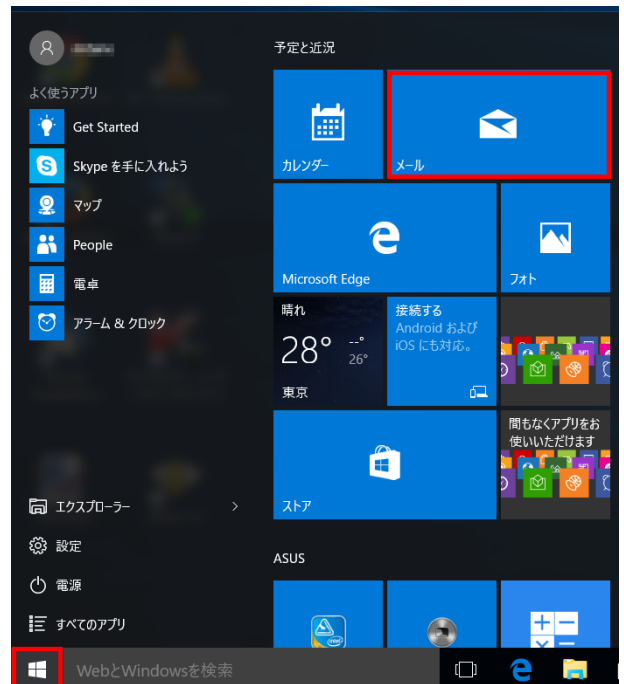
Windows 10 メール設定マニュアル(新規)

アリッツ株式会社

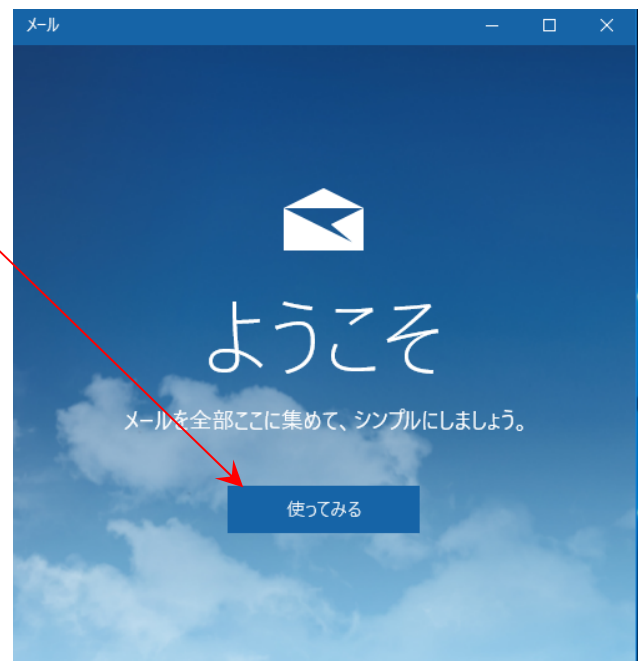
注:Windows 10 標準のメールソフトでは利用上の制約が多く実用に適さないため、
Outlook / Thunderbird などのメールソフトの利用をお勧めします。

「スタートメニュー」の「メール」をクリックします。

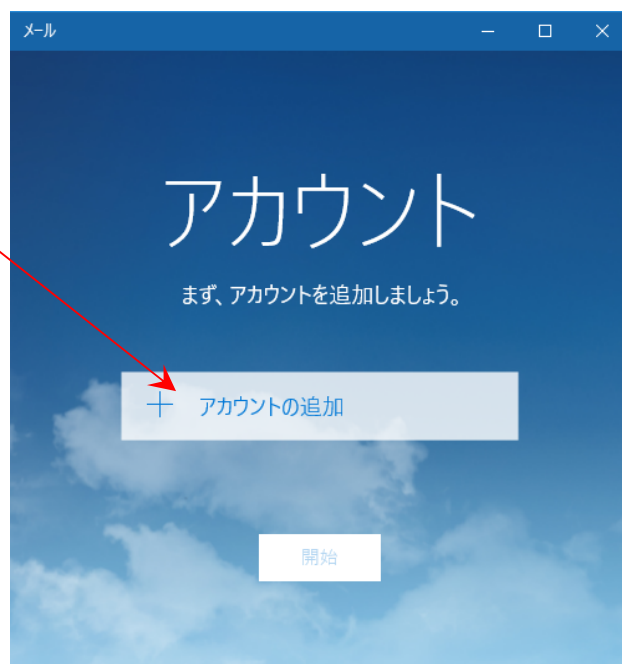
「メール」がここに存在しない場合には、「すべてのアプリ」の中にある「メール」をクリックします。



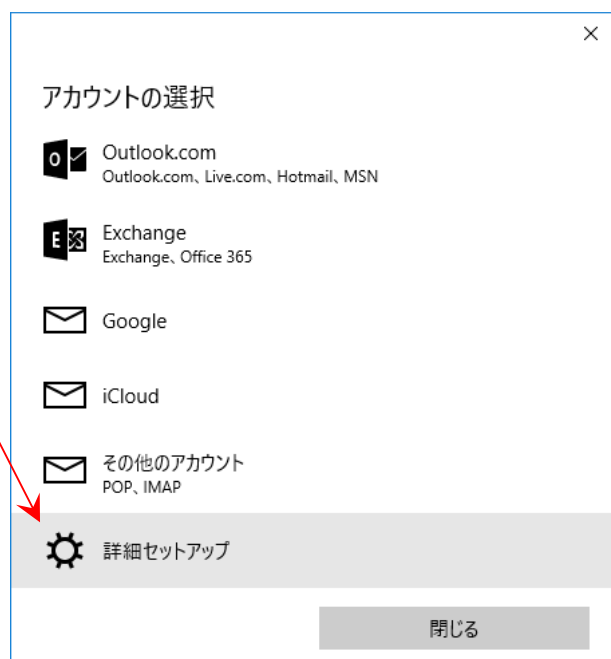
右図のような画面に切り替わりますので、
「使ってみる」をクリックします。



「アカウントの追加」をクリックします。



「詳細セットアップ」をクリックします。



「インターネット メール」をクリックします。



アカウントの設定画面が表示されますので、登録内容通知書をご用意の上で以下のようにそれぞれの項目をご入力ください。

「アカウント名」は、複数のメールアカウントがある場合にそれを管理するための名前です。
例えば、メールアドレスなどを入力します。

「表示名」は、メール送信時に宛先に表示される送信者名です。(任意入力/日本語使用可)

「受信メールサーバー」は「mail.ドメイン名」を入力します。(例: mail.example.com)

「アカウントの種類」は「POP3」を選択します。

「メールアドレス」「ユーザー名」は両入力欄ともメールアドレスを入力します。

「パスワード」はメールアドレス発行時に任意で設定したパスワードです。登録内容通知書に記載のパスワードではありません。

「送信(SMTP)メールサーバー」は「mail.ドメイン名:587」を入力します。
(例: mail.example.com:587)

「送信サーバーは認証が必要」にチェックします。

「メールの送信に同じユーザー名とパスワードを使う」にチェックをします。

「受信メールに SSL を使う」のチェックは外します。

「送信メールに SSL を使う」のチェックは外します。

インターネット メール アカウント

アカウント名
account@example.com

表示名
任意の名前
この名前がメッセージの送信者として使われます。

受信メール サーバー
mail.example.com

アカウントの種類
POP3

メール アドレス
account@example.com

ユーザー名
account@example.com
例: kevinc, kevinc@contoso.com, domain\kevinc

パスワード
.....

送信 (SMTP) メール サーバー
mail.example.com:587

☒ 送信サーバーは認証が必要

☒ メール送信に同じユーザー名とパスワードを使う

☐ 受信メールに SSL を使う

☐ 送信メールに SSL を使う

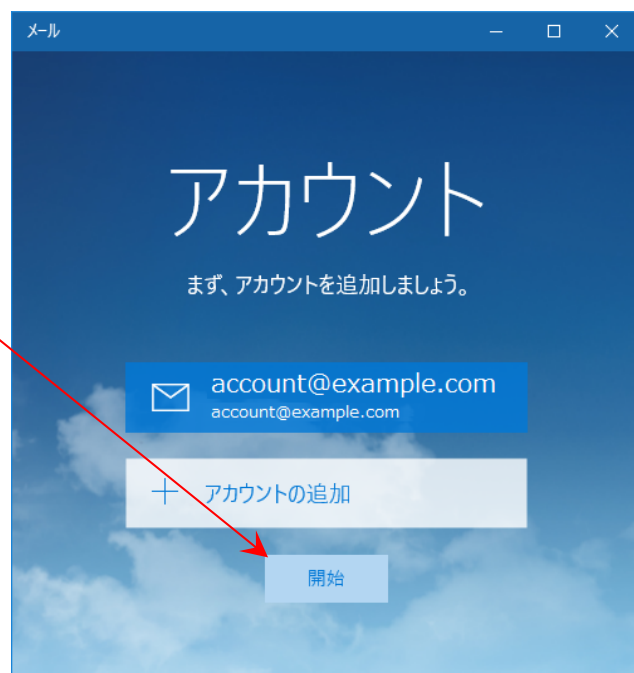
キャンセル サインイン

設定内容を再度確認の上、「サインイン」ボタンをクリックします。

完了画面が表示されますので、
「完了」をクリックします。



「開始」をクリックします。



以上で設定は完了となります。